

名古屋土産だにゃ〜

もうすぐ夏休みですね。自宅生も、自宅生じゃない人も、きっと自分の親や友達たちとゆっくり過ごされるのではないのでしょうか。そこにはきっと久しぶりに会う友達もいるはずです。そんなあなたに GOOD NEWS ! ぜひこのページを読んで、家族、友達に名古屋の土産をプレゼントしましょう!!

なごや嬢

なんといってもその名前が目を引きまます!!! スティック状のクッキー菓子です。中身は、サクサクとしたアーモンドクッキーがホワイトチョコレートを二重にサンドしています。味は、クッキーのちょっとした苦味の中にホワイトチョコがうまくマッチしていてとてもおいしいです。



販売場所：名古屋駅のキヨスクほか
値段：14個入り 525円
30個入り 1050円



鬼まんじゅう

芋饅頭まんじゅうとも言い薄力粉と砂糖を混ぜ合わせた生地、角切りのさつま芋を加えて蒸した菓子です。味はサツマイモの入った蒸しパンのようで、とてももちもちとした食感です。愛知県の庶民的な菓子なので、お土産ではなく自宅で簡単に作ることも可能です。

ちなみに名前の由来は「ごつごつした形が鬼の角を連想させる」からだそうです。

販売場所：さまざまなお店
ex) 名古屋駅のキヨスク
値段：平均的に一個当たり 100円強
(あんまりバラで売ってるのは見たことないかも…)

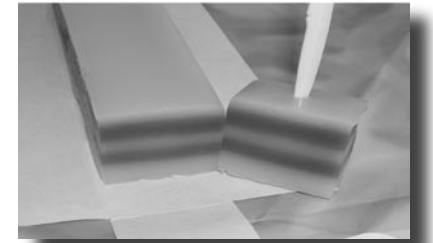
ういろう

ういろうは名古屋のお土産の代表格です。よく「お土産でもらっても困るんだよね〜」っという話を聞きますが、逆に言えば、それだけ頻繁にお土産として買われている証拠ですね。

今回は「大須ういろう」「青柳ういろう」「虎屋ういろう」の3点を紹介します。(虎屋ういろうは愛知県のものじゃないけど…)

値段はどれも同じぐらいです。どのういろうもおいしいですが、学生委員では大須ういろうの「手作り古式外郎ういろう」が評判でした。ぶにぶにした食感が本当においしいですよ。

販売場所：名古屋駅のいたる所
値段：300～1000円ほど



左から 虎屋・大須・青柳

みそたま

味噌煮込みたまごのことです。たまごを、愛知県岡崎市の八丁味噌で煮込んだ名物です。コトコトじっくり煮込まれているのでしっかりとした味がします。しかしだからといって、決して濃すぎることはなく、あなたを魅了すること間違いなしです。さらに、真空パックになっており、結構長持ちするのでお土産にぴったりです。

もともと、みそたまは『名古屋だるま』という店の支店である『千両』のお土産でした。『名古屋だるま』にはみそたまの他にも、とりめし、みそ豚かつなどもあります。名古屋のもの全般が売っています。



販売場所：様々なキヨスク
値段：1箱 500円



ヨコイのあんかけパスタ

愛知県人といったらこれっ！っといっても過言ではない名古屋の名物品です！

昭和30年頃に開発され、時代とともに愛知県人に愛されてきたヨコイのあんかけパスタ。特に、愛知県外に帰郷する人にはお土産としておすすめです。

ヨコイのお店は栄にあります。ちゃ〜んとレトルトのソースもあり、太めのパスタと合わせておいしくいただけます。

太目のパスタにちょっと辛めのソース。これが名古屋の味なんだね!!!



販売場所：高島屋などの百貨店、ナフコなどのスーパー、あとはネット通販で。
値段：1箱 735円

守口漬け



桃山時代に豊臣秀吉の茶席にも登場したという日本一長い粕漬けです。守口とは大阪府守口市のことで、この地で秀吉に献上されたことからこの名前になったそうです。現在、守口漬けの材料である長大根は愛知県と岐阜県でしか栽培されていない希少種です。しかも、世界一長い大根として知られています。(全長が1.5mにも及ぶんですよ)

また、長大根は守口漬けのためにだけ作られているので、スーパーなどで見かけることはまずありません。

販売場所：高島屋の地下食品売り場など
値段：670～1050円

天むす

塩味を効かせた海老の天ぷらを具にしたおにぎりで、きゃらぶき（醤油で煮てあるふき。）と一緒に売られているものが一般的です。お土産としては長持ちするものではないので、その日のうちに食べられる場合なら Good です。今となっては各地のコンビニのおにぎりとしても販売されているので、誰もが見たことや食べたことがあるものですが、ちゃんとした場所で買うと味は格段に違います。大須の天おす屋「千寿」のものが有名でご飯の硬さや塩加減が絶妙の一品です。



販売場所：お奨めは大須 または松坂屋
高島屋にも売ってます
値段：5個入りで650円前後です

シャチボン



……実際、これは名古屋のお土産にふさわしいのか、そもそも名古屋名物として認知されているのかすら分からないものです。しか〜し、あえてここで紹介したいと思います。なぜでしょうか、お土産として持ち帰りも出来ない商品なのになぜか紹介しなきゃいけない気がするんです。

学生委員会でこれを食べた人はぶっちゃけいません。おいしいのかどうかすら分からないのが現状です。だけど自称おいしいんです。自称名古屋の名物なんです。しかも、1日限定50個しか売らない結構なレア商品です。さあチャレンジの皆さん、是非食べに行ってみてください。

販売場所：名古屋駅地下街「ファッションワン」内の「麴木 (もちのき)」
値段：1日限定50個 1個350円